

3DCAD研修コース

当社では、日本及び海外自動車メーカーからの開発請負業務を行っております。3DCADによるモデリングには高いCADスキルが要求されています。本研修では、業界最新バージョンの **CATIA V5** を用い、当社でいままでに培ってきた、実践的なCADモデリングのノウハウを提供します。

・早期習得を目指したテキスト構成

使用テキストはHIVECで作成したCAD教育専用テキストです。自動車設計で培ったノウハウを取り込み、頻繁に使う機能を中心に解説しています。

・熟練講師による徹底指導

講師は長年3次元CAD、CAEで機械部品の詳細設計及び構造解析を行っています。本研修では、新進気鋭の若手講師が、いままで培ってきた経験を活かし、徹底指導致します。

特 徴

・少人数受講制による質の高い教育

受講者数を最大4名としており、一人一人に説明が確実に行き渡るように配慮しています。質問時間も多く設け、理解できるまでお答えします。

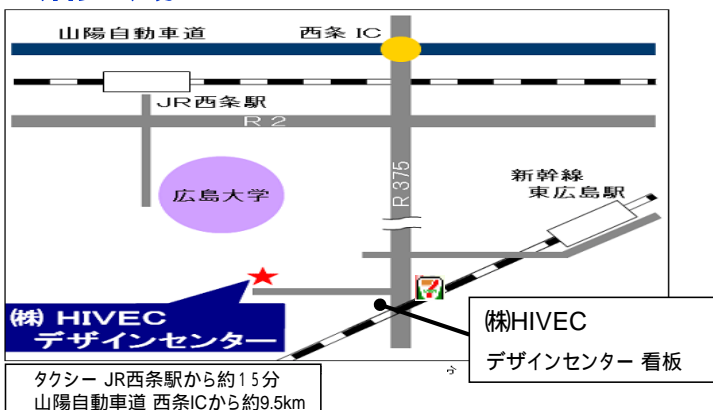
・多くの操作事例で体得できる

CADは操作手順を頭の中で理解しても、実際に操作をすると全く手が動かないことが多々あります。本研修では、習うより慣れることを主眼に置き、実践的な操作事例を多数紹介します。

・モデリング手順書の活用

モデリングの手順は様々です。HIVECは自動車設計で培ったモデリングノウハウを取り込み、効率のよいモデリング手順を提供します。

研修会場



お問い合わせ

株式会社 HIVEC デザインセンター

〒739-0037 東広島市西大沢二丁目1番21号
(テクノタウン東広島)

TEL 082-490-0718(直通) / FAX 082-490-0717

E-mail:murano-k@hivec.com

担当 第1開発部 村野

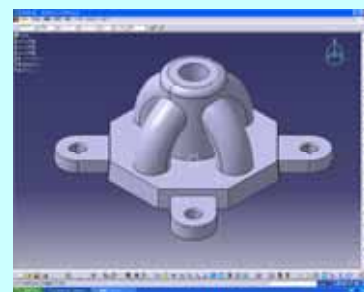
	CATIA V5 基礎コース	サーフェス モデリングコース	アセンブリ コース	ドラフティング コース	CATIA V5 フルコース
CATIA V5基礎					
サーフェスモデリング					
アセンブリ					
ドラフティング					

コース設定については、お客様の要望に合わせて柔軟に対応致します。

CATIA V5基礎 … 3日間(21時間) ¥ 120,000

対象: CATIA V5を初めて触れる方

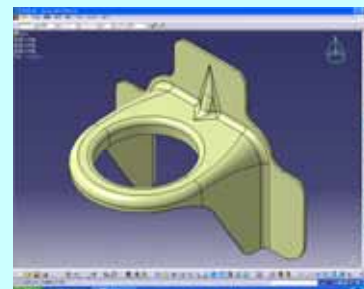
内容: 基本操作、スケッチ、ソリッドモデルの作成方法を学び、演習では機械部品のモデリングを行います。



サーフェスモデリング … 3日間(21時間) ¥ 120,000

対象: 基礎コース修了者、または同等の知識を有する方

内容: 自由曲面を有するサーフェスの作成を学びます。演習では、複雑な曲面を有する部品のモデリングを行います。



アセンブリ … 2日間(14時間) ¥ 80,000

対象: 基礎コース修了者、または同等の知識を有する方

内容: 3D部品を組み立てる手順を学びます。部品間の拘束の作成、干渉、隙間、断面のチェックを行います。



ドラフティング … 2日間(14時間) ¥ 80,000

対象: 基礎コース修了者、または同等の知識を有する方

内容: 3D部品から2D図面を作成する方法を学びます。3Dの機械部品と図面の関連性、寸法、断面の作成を行います。



3DCAD研修コースの開設にあたって

CADを学ぶ目的

近年、CAD導入により、設計時間の短縮、設計品質の向上が進展してきました。最近では2DCADから3DCADへの移行が進みつつあります。3DCADは業界によって使用用途も様々であり、多数の機能が用意されています。しかしながら、目的に合った機能を使用し、有効に活用するためには多大の時間を必要とします。

本研修コースは、長年3DCADを現場で活用してきた経験者が多くのノウハウを提供します。3DCADを実際に操作し、機能、用途を理解し、加えて短時間で習得できれば、3DCADを有効活用する糸口が必ず見えてきます。

3DCADの効果

3DCADは、設計者が頭の中でイメージした形状そのものを、コンピュータ内に3Dモデルとして作成します。3Dモデルは製品の形状確認が立体的に検証でき、加えて体積や質量、重心などを計算することもできます。さらに、3DCADデータは、2Dの図面データと変換して取り扱うこともできます。

この3DCADデータを活用することで、実際に製造する前に、その形状の内外観のデザインを検証し、強度、機構などの機械的特性を評価することもできます。このことにより、設計から製造までの期間を大幅に短縮でき、開発期間の短縮、設計品質の向上に大きく貢献します。

CATIA V5のメリット

数多くの3DCADの中でも、CATIA V5は優れた機能性、操作性、コストパフォーマンスなどにより、これまでの2DCADではできなかった複雑な形状を表すことができます。また、2DCADのように、設計段階ごとに実際にパーツを生産して試作・評価をし、それを踏まえた修正を行わなくても、CATIAのデータ上で膨大な数のパーツを設計し組み合わせ、シミュレーションや検査、解析なども可能です。

このため、設計段階で高精度なものを作ることができ、コストの面でも作業時間の面でもメリットがあります。

CATIA V5はどこで使われている？

トヨタ自動車、本田技研工業、三菱自動車工業、富士重工業、ダイムラー・クライスラー、フェラーリなどの自動車業界、トヨタF1チーム、スーパーアグリF1チーム、などのレース業界、ボーイングなどの航空機業界などを中心に、その他幅広い業界で運用が拡大されつつあります。

このような方に適しています。

機械製造業、自動車部品メーカーの設計技術者

組み立て等の生産技術者

CATIA V5でこれから製品設計を目指す方

